

# 女子社員現場視察アンケート

所属 電カ部

第1回視察 平成28年10月27日

第2回視察 平成28年11月24日

## 1. 現場の第1印象

第1回…今回パトロールへ行った日吉変電所は、普段私がよく通る道にあるにもかかわらず、変電所だという認識がなかった。立入禁止と書かれた厳重な門も見慣れない設備に少し緊張した。

第2回…第1回目のパトロールでは3枚程だった鉄板が全て敷かれていて、この上をクレーンが通ったのだと思うと感動した。

## 2. 作業状況を見て思ったこと

第1回…すぐに取替の作業が始まると思っていたが、クレーンが通る際に地中にある管を傷付けないように、100枚近くの鉄板をクレーンの通り道に敷いていくという。1枚が何百キロもある鉄板は1枚敷くにも一苦労で、目的の作業に取りかかるまでにさまざまな段取りがあるんだなあと思った。

第2回…作業員同士の声かけや指示が飛びかい、独特の緊張感の中、テキパキと慣れたキツキツで作業を進めていく姿に、アロだ! と思った。

## 3. 事務所で想像していたことと、実際に現場を視察して思ったこと

過去に発変電の図面を作成していた時は、見たこともない記号や分からない文言を何の疑問も持たず、トレースしていた。この視察で実際に現場でどのように活かされているのか、どのような役割をしているのかを学ぶことができたので、今までとは違った視点から仕事に取り組むことができると思う。

## 4. 今回、現場視察して

1つ1つの作業の重要性、や段取りの大切さを学んだ。

そして今まで意識することのなかった電気や変電所の仕組み、いかに私達の生活に重要な役割をしているか知ることができた。

そして、2,3時間でも根を上げてしまいそうな寒さの中、黙々と仕事をやる現場の方々に、これよりもっと寒くなる時期に1日中作業しているのだと思うと、尊敬する気持ちと感謝の気持ちを今まで以上に感じるようになった。